帝京大学医学部附属溝口病院麻酔科専門研修プログラム

1. 専門医制度の理念と専門医の使命

① 麻酔科専門医制度の理念

麻酔科専門医制度は，周術期の患者の生体管理を中心としながら，救急医療や集中治療における生体管理，種々の疾病および手術を起因とする疼痛・緩和医療などの領域において，患者の命を守り，安全で快適な医療を提供できる麻酔科専門医を育成することで，国民の健康・福祉の増進に貢献する．

② 麻酔科専門医の使命

麻酔科学とは，人間が生存し続けるために必要な呼吸器・循環器等の諸条件を整え，生体の侵襲行為である手術が可能なように管理する生体管理医学である．麻酔科専門医は，国民が安心して手術を受けられるように，手術中の麻酔管理のみならず，術前・術中・術後の患者の全身状態を良好に維持・管理するために細心の注意を払って診療を行う，患者の安全の最後の砦となる全身管理のスペシャリストである．同時に，関連分野である集中治療や緩和医療，ペインクリニック，救急医療の分野でも，生体管理学の知識と患者の全身管理の技能を生かし，国民のニーズに応じた高度医療を安全に提供する役割を担う．

2. 専門研修プログラムの概要と特徴

本研修プログラムでは，専攻医が整備指針に定められた麻酔科研修の到達目標を達成できる専攻医教育を提供し，十分な知識・技術・態度を備えた麻酔科専門医を育成する．

麻酔科専門研修プログラム全般に共通する研修内容の特徴などは別途資料**麻酔科専攻医研修マニュアル**に記されている．

1) 帝京大学医学部付属溝口病院の特徴

＜基本の修得と先進性の両立＞

当院は、多摩川を挟んで東京都世田谷区に隣接する神奈川県川崎市高津区に位置する帝京大学医学部附属病院の一つである。大学病院としての高度な専門性・先進性を有しつつ、地域に根差した高度で良質な医療を提供する病院理念のもと、地域医療にも積極的に注力している。

2) 本研修プログラムの特徴

＜基礎を固めて、大きく羽ばたく。メリハリの利いた麻酔研修＞

当院は、2次救急に対応した急性期病院であり一般的な疾患を対象とした手術が多い。しかし、その多くは内視鏡を使用した非侵襲的手術であり、泌尿器科、婦人科、外科のロボット手術を含む多くの内視鏡手術の麻酔を経験できる。また、当麻酔科は外科系各科との関係も良好であり、不要なストレスの少ない環境での手術麻酔や漢方を活用したペインクリニック、集中治療の研修が可能である。

当麻酔科の研修では、上級医による充実した指導体制を特徴としている。当麻酔科では、初期研修医を含め常時いる麻酔科研修医は手術室数の半数以下である。よって複数の研修医が同一症例を担当することはなく、後期研修医が上級医と１：１で密な指導を受けることとなる。神経生理、気道管理、心肺蘇生、人工呼吸など、それぞれに深い知識・豊富な学術的実績と優れたスキルを併せ持つ医師らによるきめ細かい指導は、特に初期の専攻医にとってこの上ない研修環境を提供できると考える。

本研修プログラムでは、心臓大血管手術の麻酔研修と小児麻酔研修はそれぞれ豊富な症例数と優秀な指導陣を誇る埼玉医大国際医療センター、榊原記念病院、神奈川県立こども医療センター、東京都立小児総合医療センターと連携しており、必要にして十分な研修を提供できると考えている。また大学病院でありながら地域医療の中心的施設である帝京大学病院、埼玉医科大学病院、東京大学病院、地域密着の東名厚木病院、東京西徳洲会病院、湘南藤沢徳洲会病院、新百合ヶ丘総合病院、海老名総合病院とも連携し、研修初期に当麻酔科できっちり学問的・手技的な基礎を学んだ後、連携する病院において存分に武者修行を行うというメリハリの利いた麻酔研修をひとつのモデルとしている。すなわち、麻酔の実践に必要な知識、病態生理、臨床判断、基本的手技を早期に修得した後に、多彩な症例経験を積むことを目指している。このため、非常に効率が良く、かつ合理的な研修となることが期待できる。

また、研修後期ではペインクリニックや集中治療医学などのサブスペシャリティーのための選択肢を設けている。希望により連携施設でのペインクリニック・集中治療や総合診療、二次・三次の救急医療を一定期間研修することも選択できる。

当麻酔科は中規模病院でありながら企業と連携した産学協同研究や、一般臨床研究の立案・実行・論文指導に多くの実績がある。意欲のある者には、早い時期から臨床研究にかかわれる環境を提供しており、学位取得を希望する専攻医にはいつでも強力なサポートをすることを約束する。

3. 専門研修プログラムの運営方針

- 研修の１年目は専門研修基幹施設で研修を行う。後半３年間のうち一定期間を連携病院において心臓大血管手術、小児手術、一般手術の麻酔研修を行う。
- 研修内容・進行状況に配慮して，プログラムに所属する全ての専攻医が経験目標に必要な特殊麻酔症例数を達成できるように，ローテーションを構築す

る.

- 当院は地域医療に注力しており、この維持のため最低でも2年間は当院および地域医療の中核施設で研修を行う.

研修実施計画の一例

1年目	２年目 （心臓麻酔研修）	３年目 （6か月小児麻酔研修）	4年目
当院	埼玉医大国際医療センター	神奈川県立こども医療センター または当院	当院 連携病院

週間予定表

帝京大学医学部附属溝口病院の週間スケジュール例

	月	火	水	木	金	土	日
午前	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	休み
午後	手術室	術前外来	手術室	休み	手術室	休み	休み
当直			当直				

＜専門研修スケジュール補足事項＞

- 月～金　朝8:35より、当日の手術症例のカンファランスを行っている
- ボランティアモデルを用いての神経ブロックハンズオン講習会、人体模型を用いての外科的気道確保講習会を定期的に行っている
- 特殊症例、困難症例については、主科と術前症例検討会を随時実施している
- 土曜日に定期的に抄読会、勉強会を開催し、最新の知識、知見の修得、および発表経験の取得を促している
- 当院では患者急変時の最初の１０分間に対応する救急蘇生講習会を院内定期開催しており、麻酔科専攻医には講習への参加だけではなく、その後のインストラクターとしての活動も期待されている
- 各種学会への参加：積極的な学会・研究活動を奨励している。２年目までに日本麻酔学会総会で発表することを目標とし、上級医の指導のもと研究の立案・実行・解析・発表から論文執筆の準備を行う。

4. 研修施設の指導体制

専門研修基幹施設：帝京大学医学部附属溝口病院

研修プログラム統括責任者：丸山晃一

専門研修指導医：丸山晃一（専門分野：臨床麻酔、挿管困難症の麻酔、心肺蘇生法)、安藤富男（専門分野：臨床麻酔、神経科学)、平林　剛（専門分野：臨床麻酔、ペインクリニック、呼吸管理)、秋久友希（専門分野：臨床麻酔）　齋藤みなみ（専門分野：臨床麻酔、救急医学）

認定病院番号：286

特徴：大学病院ではあるが２次救急に対応した急性期病院であり、特殊症例よりは一般的な疾患を対象とした手術が多い。内訳は各種内視鏡下手術の割合が多く、特にロボット支援下手術は前立腺全摘術のみならず、腎部分切除、上部・下部消化管疾患、肺外科疾患、婦人科疾患においても広く活用されている。後期研修終了後には学位取得を目指すとともに、サブスペシャリティーを極めるべく国内・国外留学を推奨している。
麻酔科管理症例数：3748 例

＜連携施設＞　認定病院番号順

東京大学医学部附属病院
研修プログラム統括責任者：内田　寛治
専門研修指導医：内田　寛治（麻酔）
住谷　昌彦（緩和、ペイン）
假屋　太郎(麻酔、心臓麻酔、集中治療)
井上　玲央(麻酔、緩和、ペイン)
河村　岳（麻酔、集中治療）
朝元　雅明（麻酔）
牛尾　倫子（麻酔、集中治療）
水枝谷　一仁（麻酔、集中治療、産科麻酔）
岩切 正樹（麻酔、心臓麻酔、集中治療）
平井　絢子（麻酔、心臓麻酔）
今井　洋介（麻酔、心臓麻酔）
桑島　謙（麻酔、心臓麻酔）
星野　陽子（麻酔、集中治療）
池田　貴充（麻酔、集中治療、産科麻酔）
古田　愛（麻酔、産科麻酔）
森主　絵美（麻酔、集中治療）
江坂　真理子（麻酔、心臓麻酔）
若林　諒（麻酔、心臓麻酔、集中治療）

赤刎　真一（麻酔、集中治療）
中村　友昭（麻酔）
白木　敦子（麻酔）
枝村　達磨（麻酔、緩和、ペイン）
横島　弥栄子（麻酔、緩和、ペイン）

認定病院番号：1

特徴：臓器移植術、低侵襲手術や先進医療など、様々な麻酔管理を経験できる。術中麻酔管理だけでなく、集中治療、ペインクリニック、分娩時鎮痛（無痛分娩）の管理を含めた産科麻酔など、幅広い麻酔科関連領域での監修機会を提供している。豊富な教育リソースを利用して充実した研修を体験できる。

麻酔科管理症例数 9,207 症例

埼玉医科大学病院（災害拠点病院）
研修実施責任者：三枝 勉(診療部長、准教授)
専門研修指導医：三枝 勉（麻酔、ペインクリニック）
長坂 浩（麻酔、ペインクリニック）
井手 康雄（麻酔、ペインクリニック）
土井 克史（麻酔、ペインクリニック）
今町 憲貴（麻酔、ペインクリニック）
前山 昭彦（麻酔）
紫藤 明美（麻酔、ペインクリニック）
中村 智奈（麻酔、ペインクリニック）
臣永 麻子（麻酔）
東俊晴（麻酔、ペインクリニック）

認定病院番号：84

特徴：埼玉医科大学病院の目標は、1.特定機能病院として、先進性があり、高度の技術と安全性に裏付けされた、質の高い医療を提供すること、2.教育病院として医学生や若手医師の教育を担う病院であること、3.地域密着型のどんな病気にでも対応できる総合病院であること、である。豊富な症例数に対して、いかにして上記の目標を達成するかが、専攻医と研修指導医の責務である。多忙な日常が予想されるが、常に適切なワークロードに配慮しながら、心身ともに健全な専門研修プログラムの実践を行

いたい。

神奈川県立こども医療センター

研修実施責任者：中村信人

専門研修指導医：中村信人、宮本義久、蜂谷好子、山口恭子、青木真理子、

認定病院番号：88

特徴：当院の手術室では小児の外科分野全科の手術を行っています。新生児症例や小児心臓血管外科の症例も豊富で小児麻酔を広く経験できます。外科各科やNICU、ICUとの連携、関係は良好ですので周術期の管理についても深く学ぶ事が可能です。

帝京大学医学部附属病院

研修プログラム統括責任者：安田　篤史

専門研修指導医：安田　篤史　（麻酔）
中田　善規　（麻酔）
澤　智博　（麻酔）
高田　真二　（麻酔，集中治療）
原島　敏也　（麻酔）
柿沼　玲史　（麻酔）
張　京浩　（麻酔、集中治療）
杉本　真理子（麻酔，ペインクリニック）
伊東　伸子　（麻酔）
佐島　威行　（麻酔）
小西　康貴　（麻酔）
長尾　瞳　（麻酔）

認定病院番号　102

特徴：大学病院、特定機能病院、三次救急医療施設
高度救命救急センター、外傷センター、総合周産期母子医療センター、循環器センターと連携したチーム医療を経験できる。
手術麻酔と術後集中治療を通した周術期管理を研修の軸とし、ペインクリニック、救命救急へのローテーションプログラムを持つ。

社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス　海老名総合病院

機構プログラム統括責任者：金　正
専門研修指導医：　　金　正　　（顧問　専門分野：臨床麻酔、産科麻酔）
伊藤　公亮　（部長　専門分野：臨床麻酔、ペイン関連）
小泉　有美馨(医長　専門分野：臨床麻酔、呼吸器外科麻酔）
柴田　淳史　（専門分野：臨床麻酔、ペイン関連）

認定病院番号：730

特徴：神奈川県の中央部海老名市にある 479 床の地域中核病院です。
2023 年 6 月に新病棟がオープンし手術室 11 室、サテライト 3 室の 14 室で稼働しています。29 の診療科があり様々な症例を経験することができます。現在専攻医は 2 名おり日々精進しています。科内の雰囲気はフレンドリーでアットホームです。

医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院
研修実施責任者：福井　公哉
専門研修指導医：福井　公哉（臨床麻酔・心臓麻酔・集中治療）
指導医：日野　智子　　（臨床麻酔・シュミレーション）
大澤　眞理子　（臨床麻酔）
窪田　絹子　　（臨床麻酔）
野中　裕子　　（臨床麻酔・ペイン）
浅見　優　　（集中治療）
今永　和幸　　（心臓麻酔）
横内　かつみ　（臨床麻酔）
小出　史子　　（臨床麻酔）
小澤　寛子　　（臨床麻酔）
小野寺　潤　　（臨床麻酔）
増田　義之　　（臨床麻酔）
長谷　知美　　（心臓麻酔）
樋口　裕樹　　（臨床麻酔）
廣田　遥子　　（臨床麻酔）

認定病院番号：879

断らない医療をモットーに運営している総合病院である。一般的な手術症例は、偏りが少なく、心臓麻酔、産科麻酔、小児麻酔、脳外科、呼吸器外科、ロボット支援下手術症

例も経験することができる。神経ブロックなどの区域麻酔も積極的に行っている。手術症例以外では、経食道心エコー検査に従事しており、経験を積める。集中治療室運営を強化中である。2026 年度からペイン診療を強化し、さらに無痛分娩を開始している。

東名厚木病院

研修実施責任者：岩倉秀雅

専門研修指導医：岩倉秀雅、福島沙夜乃、樽本義男、岩岡由紀子、吉岡征夫

認定病院番号　1052

特徴：神奈川県央地区の地域医療支援病院で、救急搬送数が多いのが特徴です。臨床麻酔だけでなく、総合診療、緩和ケア、ペインクリニック、救急センター、ICU など広く周辺領域が学べる環境を整えています。

埼玉医科大学国際医療センター

研修実施責任者：北村　晶(診療部長、教授)

専門研修指導医：北村　晶　(麻酔、集中治療)
中川　秀之（麻酔、心臓麻酔）
辻田　美紀（麻酔、小児心臓麻酔）
釜田　峰都（麻酔、小児麻酔）
関口　淳裕（麻酔）
能美　隆臣（麻酔）
足立　佳也（麻酔）
内田　賢太郎（麻酔）
市村　拓哉（麻酔）

認定病院番号： 1316

特徴：小児を含む心臓血管手術・胸部外科手術・脳神経外科手術の豊富な症例数、悪性腫瘍や救急に特化した急性期病院である。

① 麻酔研修指導医の人数： 9 名
② 麻酔科管理症例： 6416 症例　(2025/4/1～2026/3/31)
③ 小児（6 歳未満）の麻酔：166

④ 帝王切開の麻酔：0
⑤ 心臓血管手術の麻酔：931
⑥ 胸部外科手術の麻酔：495
⑦ 脳神経外科の麻酔：459

公益財団法人　榊原記念財団　附属　榊原記念病院：

研修実施責任者：清水　淳（麻酔一般、心臓麻酔）
専門研修指導医：一瀬　麻紀　（麻酔一般、救急医療）
古市　結富子　（麻酔一般、心臓麻酔、集中治療）

認定病院番号　1441

特徴：急性期医療を中心とした，あらゆる年齢層を対象とした循環器疾患の専門施設である．小児先天性心疾患を含む心臓血管手術全般および最先端のカテーテル治療の麻酔管理、術後管理を中心とした集中治療管理を豊富に経験することができる．また他科・他職種間の垣根が低く，カンファランスや実地臨床を通じて幅広い知識を得ることができる．地域医療支援病院である．

東京都立小児総合医療センター

研修実施責任者：	西部　伸一	
専門研修指導医：	西部　伸一	（小児麻酔）
	山本　信一	（小児麻酔）
	簑島　梨恵	（小児麻酔）
	伊藤　紘子	（小児麻酔）
	箱根　雅子	（小児麻酔）
	佐藤　慎	（小児麻酔）
	千田雄太郎	（小児麻酔）
専門医：	福島　達郎	（小児麻酔）
	和田　涼子	（小児麻酔）

認定病院番号：1468

特徴：地域における小児医療の中心施設であり、治療が困難な高度専門医療、救命救急医療、こころの診療を提供している。年間麻酔管理件数が 4000 件以上と症例数が豊富

で、一般的な小児麻酔のトレーニングに加え、新生児麻酔、心臓麻酔、気管形成術の麻酔などの研修が行える。また、積極的に区域麻酔を実施しており、超音波エコーガイド下神経ブロックを指導する体制も整っている。2019 年度より心臓血管麻酔専門医認定施設となっている

東京西徳洲会病院

研修実施責任者：

工藤　雅響

専門研修指導医：

工藤　雅響（麻酔・救急・心臓血管麻酔）
秋山　類（麻酔・集中治療・小児）
松岡　康子（麻酔・ペイン）
長江　順子（麻酔）
伊勢　孔祐（麻酔）
深田　智子（麻酔、小児）
折井　亮（麻酔）

認定病院番号：1489

特徴：地域における急性期病院であるため、一般待機手術から心臓血管手術、重症急性疾患など幅広い症例の麻酔管理経験が可能。特に心臓血管手術においては、経食道心エコーを用いた評価や薬物動態に基づいた麻酔管理を習得することが可能である。



新百合ヶ丘総合病院

研修プログラム統括責任者：伊藤 寛之
専門研修指導医：伊藤 寛之（麻酔，ペインクリニック）
中西 英世（麻酔，緩和医療）
上田 佳代（麻酔，小児麻酔）

土居 朗子（麻酔）
山崎 祐子（麻酔）
木村 真也（麻酔，心臓麻酔）
華山 悟　（麻酔，心臓麻酔）
浅野 麻由（麻酔，心臓麻酔）
根波 朝陽（麻酔）
伊藤 由莉（麻酔）
金岡 由紀（麻酔）
坂口 了太（麻酔，集中治療）

専門医：　冨田 知恵（麻酔）
宍井 美穂（麻酔）
太田 昇吾（麻酔）
米田 誠　（麻酔）

専攻医：　郡家 慶浩
一井 利文
櫻井 隆行
來住野 翔
九本 将文

認定病院番号：1598

特徴：新百合ヶ丘総合病院は，川崎市北部医療圏における高度急性期病院として，2012年8月に開院した総合病院です．救急車受入年間約9000台，病床稼働率約96%，外来患者数1日平均1100名を超え，現在全身麻酔下において手術のできる手術室が14室あります．

また救急センターの施設拡充により，応需率向上・受入重症度／対応疾患の拡大に取り組み，地域にさらなる貢献ができるよう，体制を整えました．

手術前には患者さんの全身状態をチェックし，合併症の改善，全身状態の安定を図り，より良い状態のもと手術に臨んでいただけるようにします．また丁寧な説明を心掛け，患者さんの術前の不安を取り除くように取り計らっています．

術後鎮痛は,持続硬膜外ブロック,その他各種ブロックもエコー下に実施します．何らかの理由でブロックができない方にはマイクロポンプを使った持続静脈鎮痛を行い，患者さんが術後快適に過ごせるようにする取り組みも行っております．

常により安全で痛みの少ない麻酔を提供し，安心して治療を受けていただけるよう努力しております．

当院の手術症例の特徴として婦人科・外傷再建センター・脊椎脊髄末梢神経外科・呼吸器外科，泌尿器科等の手術件数が多く，手術支援ロボット（泌尿器科，婦人科，呼吸器科，消化器で使用），サイバーナイフG4など先端医療機器の導入・研修も積極的に行い，「すべては患者さんのために」の理念のもと，優秀な人材育成に力を入れております.